

元帝国図書館長 松本喜一著作一覽

鈴木宏宗

松本喜一は第二代帝国図書館長である。初代の田中稻城の後を受けて帝国図書館長となった。松本の図書館界における活動は重要であると考えられるが、日本近代図書館史で今までほとんど取り上げられていない。本稿では彼の業績を知るための手掛りとして、不十分ながらも著作一覽を作成した。まず彼の略歴を述べる。

松本は明治14 (1881) 年8月12日に埼玉県秩父郡で生まれた。第二高等学校を経て、東京帝国大学文科大学哲学科に進み、明治39 (1906) 年に卒業。その後、山口県萩中学校教諭、群馬県師範学校教諭、茨城県女子師範学校長、茨城県師範学校長等を歴任し、大正10 (1921) 年11月11日に東京高等師範学校教授に就任した。

大正10年11月に、松本が田中稻城の後任として帝国図書館長に就くという情報が帝国図書館の職員に伝わった時、職員の間で松本が図書館業務については未経験である等の理由で就任反対の動きが起きた。日本図書館協会においても、和田万吉や今沢慈海を中心に、文部省に対して図書館業務の独自性等を理由に彼の就任を論難し、今回の措置が不適當であるとする意見書を作成した。結局、帝国図書館の職員は文部省からの説得により沈静化し、松本は同月29日に帝国図書館司書官兼任となり、帝国図書館長事務取扱を命じられた。この就任をめぐる図書館界の一部との軋轢は後まで影響を与えている。

大正12 (1923) 年1月11日に帝国図書館長就任。大正15 (1926) 年から昭和2 (1927) 年にかけてアメリカ図書館協会50年記念大会への参加および図書館管理法研究のため米英独に視察を命ぜられた。第51帝国議会 (大正14~15年) の衆議院で出版物法案が提出され、検討のために同院に委員会が設置された際、松本はその委員に会い、納本制度について各国国立図書館の例を話して、これを機会に帝国図書館への納本規定を明かにすることを求めた (同法案は審議未了)。人事面では、彼は大学卒業生の採用による職員の学歴向上をはかった。昭和4 (1929) 年10月11日には、帝国図書館官制の改正により、司書の職員数が13人から16人に増加した。昭和5 (1930) 年には長年の希望であった図書館本館の増築部分も落成した。昭和6 (1931) 年4月2日には昭和天皇に「図書館の使命」と題して御進講を行なっている。昭和10 (1935) 年7月には、土井晩翠が松本の高校時代の教師であった縁で、土井の息子の遺言を元に、小泉八雲碑が図書館

の前に設けられた。太平洋戦争の時期、松本は、閲覧について、第一次世界大戦中にロンドンでは飛行船による空襲に悩まされながらも図書館が休館しなかったことを例に引き、一人でも来館者のある限りは開館させていた。昭和18(1943)年には、司書官の岡田温に、科学文献目録の編纂を促進することを命じた。昭和19(1944)年以降になると、健康状態が勝れず図書館を休みがちになり、昭和20(1945)年11月13日に帝国図書館長に在職のまま没した。

司書教育に関して松本は大正11(1922)年に、専門的な図書館職員養成のために設けられていた図書館員教習所(大正10(1921)年成立)を帝国図書館附設とし、講師陣の充実を行った(大正14(1925)年、同教習所は図書館講習所に改称)。しかし、松本が講習所員による学友会や独自の同窓会を組織したために、以前から存在していた同窓会である芸艸会と対立した。芸艸会会員の一部には、帝国図書館長就任時以来の松本への反感が背景に存在していたという。

次に日本図書館協会との関係を瞥見したい。彼は昭和3(1928)年から5(1930)年に日本図書館協会理事長を務め協会の社団法人化を目指す、その成立の手續をめぐり、協会内に混乱を引き起こし、辞任している。この背景には帝国図書館長就任の軋轢も後を引いたと考えられる。次の林葵未夫理事長の下で、昭和5(1930)年11月に協会は社団法人化した。昭和6(1931)年に理事長に復帰し、昭和14(1939)年まで連続して務めている。この間、昭和6(1931)年には社会教育会と良書調査委員会を発足させ、『図書館雑誌』8月号から掲載をはじめ、9月号からは「本協会推薦図書」として掲載している。同時に社会教育会の『社会教育』誌において7月20日号から昭和9(1934)年6月1日号まで毎月一度付録として「読書」を掲載している。日本図書館協会は、昭和7(1932)年から1年分をまとめて『良書百選』として第9集(昭和15(1940)年)まで刊行した。昭和7(1932)年の第26回図書館大会(東京)では、田中敬が松本の御進講の日(昭和6年4月2日)を図書館記念日とすることを提案し、可決された。翌昭和8(1933)年から4月2日を図書館記念日として講演会などを開催し、『日本図書館協会講演集』を刊行している(第1集～第7集、昭和9(1934)年～15(1940)年)。昭和8(1933)年11月の図書館週間の際に全国書籍商組合連合会、東京出版協会と共催で図書祭を実施し、昭和13(1938)年まで開催した。昭和13年から『小学国語読本』巻9第17に「図書館」が掲載され、協会は『小学国語読本巻九第十七「図書館」課教授参考書』(日本図書館協会、1938)29pを、昭和15(1940)年にはその増訂第2版を編集刊行した。

また、松本は図書館界において、昭和6(1931)年10月に、道府県立図書館長を中心に中央図書館長協会を組織し、図書館令の改正(昭和8(1933)年)による中央図書館制度の導入にも影響を与えた。

松本は図書館界において、日本図書館協会の理事としての活動も含めて、一般社会への図書館の広報活動に力を入れていた。彼自身、講演を行い、図書館の社会に必要な所以を述べている。社会教育との関係を強調していたことは重要である。これらのことは彼の著作からも窺うことができる。図書の整理や分類といった技術的な面への言及はほとんど無く、海外の例を引きながら社会における図書館の役割について説明

しているものが多く、当時の状況に沿った発言も行なっている。また、同じような内容の講演・著作も繰り返してもいる。彼の著作は研究ではなく啓蒙的なものである。そのため、『図書館雑誌』以外の雑誌にも執筆が目立つ。

以下、松本喜一についての参考文献の後に彼の著作を列挙する。

主要参考文献（松本喜一の著作以外）

- < >内は国立国会図書館請求記号
- 青山大作『図書館随想』（青山イト 1987） <UL11-E4>
岡田温先生喜寿記念会編『岡田先生を囲んで（図書館の歴史と創造1）』（岡田温先生喜寿記念会 1979） <UL214-8>
国立国会図書館編『国立国会図書館三十年史』（国立国会図書館 1979） <UL214-7>
国立国会図書館支部上野図書館編『上野図書館八十年略史』（国立国会図書館支部上野図書館 1953） <016.11-Ko5488u>
図書館職員養成所同窓会編『図書館職員養成所同窓会三十年記念誌』（図書館職員養成所同窓会 1953） <010.77-To571t>
日本図書館協会編『近代日本図書館の歩み 本編』（日本図書館協会 1993） <UL55-E18>
岡田温「松本先生を思ふ」（『図書館雑誌』40-2 1946.7・8） <Z21-130-TO #>
岡田温「終戦前後の帝国図書館」（『図書館雑誌』59-8 1965.8） <Z21-130-TO #>
岡田温「昭和ひとけた時代の協会の思い出」（『図書館雑誌』86-4 1992.4） <Z21-130-TO #>

松本喜一 著作一覽

- (1) 排列は刊行年月順、同月の場合には、タイトルの五十音順。刊行月が不明の場合、刊行年の最後に置く。
- (2) 記述内容は、通し番号、タイトル、収録誌書名、巻号、刊行年月、収録頁、< >内は国立国会図書館請求記号で、記号が付いていないものは未所蔵。
- (3) 原資料を確認できなかったものは、注の典拠文献から採録。

- 1 「松下村塾の教育」（『上野教育』329 1915.3） pp.1-13 <雑59-112>
- 2 「松下村塾の教育」（『茨城教育』391 1917.1） pp.1-9
- 3 「補習学校の問題と図書館」（『補習教育』4 1923.4） pp.21-24 <雑59-74>
- 4 「補習教育に対する意見」（『補習教育』11 1924.1） p.184 <雑59-74>
- 5 「排日問題と我が教育」（『補習教育』18 1924.8） pp.4-6 <雑59-74>
- 6 「生活の要素としての読書」（『青年』9-10 1924.10） pp.104-111 <Z081.8-Se1>
- 7 「松下村塾を追憶して」（『青年』10-3 1925.3） pp.2-9 <Z081.8-Se1>

- 8 「成人教育と女性」<公論> (『婦人公論』10-7 1925.7) pp.16-23 <YA-97>
- 9 「成人教育と図書館」 (『社会教育』2-8 1925.8) pp.5-12 <Z7-2782>
- 10 「若き生命の二たび結合するの日を憶ふ」 (『青年』10-10 1925.10)
pp.56-62 <Z081.8-Se1>
- 11 「図書館運動の民衆化」 (『社会教育』2-11 1925.11) pp.12-16 <Z7-2782>
- 12 「婦人としての読書の範囲・選択・標準(今日の常識6)」<公論> (『婦人公論』
10-11 1925.11) pp.93-100 <YA-97>
- 13 「補習教育に対する一考察」 (『補習教育』35 1926.1) pp.18-19
<雑59-74>
- 14 「青年運動の根本義」 (『青年』11-5 1926.5) pp.5-8 <Z081.8-Se1>
- 15 「青年教育と成人教育」 (『社会教育』3-7 1926.7) pp.22-25 <Z7-2782>
- 16 "Libraries and library work in Japan," (*Bulletin of the American
Library Association*, 20-10 1926.10) pp.242-244 <Z55-A155-TO #>
- 17 「アトランティックシティより」 (『図書館雑誌』85 1926.12) pp.10-12
<Z21-130-TO #>
- 18 「学校と図書館」 (『京都教育』410 1926.12)¹⁾
- 19 「図書館事業の国際化」 (『社会教育』4-6 1927.2) pp.6-10 <Z7-2782>
- 20 「松本帝国図書館長の講演」 (『図書館雑誌』21-6 1927.6) pp.187-191
<Z21-130-TO #>
- 21 「欧米の図書館運動」 (『全人』16 1927.11) pp.49-57 <Z7-2890>
- 22 「悔恨の種」<説苑・カフェーと読書> (『中央公論』42-11 1927.11)
pp.75-76 <YA5-54>
- 23 「図書館概説」 (『社会教育講習会講義録』第1 義済会 1927.11)
pp.297-394 <275.6-33>
- 24 『図書館事業の将来』(市立名古屋図書館講演集 6)(名古屋図書館 1927.
11) 39p <278-81>
- 25 「御大典を記念する新設の図書館」 (『社会教育』5-3 1928.3) pp.7-12
<Z7-2782>
- 26 「就任の辞」 (『図書館雑誌』22-6 1928.6) pp.142-143 <Z21-130-TO #>
- 27 「青年と読書」 (『青年』13-10 1928.10) pp.3-8 <Z081.8-Se1>
- 28 「図書館週間に臨みて」 (『図書館雑誌』22-10 1928.10) p.223
<Z21-130-TO #>
- 29 「序」(米国図書館協会, 英国図書館協会共編, 天晶寿訳『標準洋書目録』
法政大学出版 1929.5) pp.1-2 <014.3-A461h-A>
- 30 「図書館事業の統制について」 (『社会教育』6-7 1929.7) pp.26-29
<Z7-2782>

- 31 「我等何を読むべきか」(『青年』14-9 1929.9) pp.16-21 <Z081.8-Se1>
- 32 「任滿ちて」(『図書館雑誌』24-8 1930.8) p.184 <Z21-130-TO#>
- 33 「欧米図書館の印象」(『天理時報』3 1930.10) p.2 <Z99-33>
- 34 「図書館事業の将来」(『秋田図書館報』14 1930.11) pp.1-3
- 35 「図書館の社会化」(『函館図書館叢書』9 1931.1) pp.17-32 <041-H18ウ>
- 36 「御進講の恩命を拝して」(『図書館雑誌』25-5 1931.5) pp.163-164
<Z21-130-TO#>
- 37 「再任に際して」(『図書館雑誌』25-6 1931.6) pp.199-200
<Z21-130-TO#>
- 38 「創刊に際して」(『社会教育』11 1931.7) 附録 p.1 <Z7-2782>
- 39 「発刊の辞に代へて」(文部省図書館講習所学会『学友会雑誌』1-1
1931.9) p.1 <雑14-96>
- 40 「陣中の読書」(『社会教育』16 1931.12) 附録 p.1 <Z7-2782>
- 41 “Library Service in Japan,” (Arnett, L.D., Ethel T. Arnett, comp.,
Readings in library methods. New York, G. E. Stechert & co.,
1931) pp.486-488 前掲16を収録 <020.4-A748r>
- 42 「新春を迎へて」(『社会教育』17 1932.1) 附録 p.1 <Z7-2782>
- 43 「昭和七年を迎へて」(『図書館雑誌』26-1 1932.1) p.1 <Z21-130-TO#>
- 44 「図書館週間に際して」(『台湾教育』354 1932.1)²⁾
- 45 「回顧と展望」(文部省図書館講習所学会『学友会雑誌』2 1932.2) pp.1-3
<雑14-96>
- 46 「児童図書館の教育」(『児童教育』26-5 1932.5)³⁾
- 47 「〔全国図書館大会〕式辞」(『図書館雑誌』26-7 1932.7) pp.153-154
<Z21-130-TO#>
- 48 『文化と典籍』(高知県立図書館 1932.7) 18p
- 49 「ライブラリー・スピリット」(文部省図書館講習所学会『学友会雑誌』3
1932.10) pp.1-2 <雑14-96>
- 50 「近代図書館運動の動機」(山形県立図書館, 山形県図書館協会『近代の図書館運動』
図書館叢書9 1933.2) pp.1-18
- 51 「図書館記念日を迎へて」(『図書館雑誌』27-4 1933.4) p.73
<Z21-130-TO#>
- 52 「図書館」『大百科事典』第19巻 (平凡社 1933.6) pp.165-170
<031-D15-H>
- 53 「図書館記念日を迎へて」(『八幡市立図書館館報』7 1933.6) pp.78-79⁴⁾
- 54 「近世の図書館事業に就いて」(『静岡県図書館協会展報』3 1933.7) 4p⁵⁾
- 55 「近代文化の基礎としての図書館」(『愛媛教育』554 1933.7) pp.15-25

- 56 「第二十七回全国図書館大会式辞」(『図書館雑誌』27-7 1933.7)
pp.147-148 <Z21-130-TO#>
- 57 「就任の辞」(『図書館雑誌』27-8 1933.8) pp.211-212 <Z21-130-TO#>
- 58 「序」(林靖一『図書の受入から配列まで』大阪屋号書店 1933.8) 頁付無し
1p <014-H386t-(3)>
- 59 「図書館令の改正」(『図書館雑誌』27-10 1933.10) pp.275-277
<Z21-130-TO#>
- 60 「統計様式調査委員会報告」(『図書館雑誌』27-12 1933.12) pp.328-340
<Z21-130-TO#>
- 61 「図書祭について-図書祭に於ける式辞-」(『図書館雑誌』27-12 1933.12)
pp.325-327 <Z21-130-TO#>
- 62 “Japan,” (Bostwick, Arthur E. ed., *Popular libraries of the world.*
Chicago, American Library Association., 1933) pp.193-197
<027-B747p>
- 63 「館界の要望する新人」(文部省図書館講習所学友会『学友会雑誌』4
1934.3) pp.1-3 <雑14-96>
- 64 「図書館を語る」(『社会教育』56 1934.3) pp.16-18 <Z7-2782>
- 65 「[全国図書館大会] 式辞」(『図書館雑誌』28-7 1934.7) pp.177-178
<Z21-130-TO#>
- 66 「各種日常統計様式設定について」(『図書館雑誌』28-10 1934.10)
pp.292-303 <Z21-130-TO#>
- 67 「創刊に際して」(図書館講習所同窓会『会報』1 1934.12) pp.1-2
<Z21-1851>
- 68 「文化と典籍」(『朝鮮之図書館』4-4 1935.2) pp.5-12 <Z21-457>
- 69 「和田博士を憶ふ」(文部省図書館講習所学友会『学友会雑誌』5 1935.3)
pp.1-3 <雑14-96>
- 70 「三たび記念日を迎へて」(『図書館雑誌』29-4 1935.4) p.91
<Z21-130-TO#>
- 71 「消息」(『図書館雑誌』29-5 1935.5) p.139 <Z21-130-TO#>
- 72 「新文化運動と図書館」(『山梨県図書館協会報』2 1935.5) pp.3-4
<Z21-592>
- 73 「式辞〔小泉八雲先生記念碑除幕式〕」(『帝国図書館報』28-4 1935.7)
pp.1-4 <540-95>
- 74 「消息」(『図書館雑誌』29-7 1935.7) p.205 <Z21-130-TO#>
- 75 「消息」(『図書館雑誌』29-8 1935.8) p.235 <Z21-130-TO#>
- 76 「消息」(『図書館雑誌』29-9 1935.9) p.357 <Z21-130-TO#>

- 77 「消息」(『図書館雑誌』29-10 1935.10) p.384 <Z21-130-TO#>
- 78 「消息」(『図書館雑誌』29-11 1935.11) p.411 <Z21-130-TO#>
- 79 「消息」(『図書館雑誌』29-12 1935.12) p.451 <Z21-130-TO#>
- 80 「消息」(『図書館雑誌』30-1 1936.1) p.33 <Z21-130-TO#>
- 81 「図書館運動の動向」(『長野県中央図書館報』7 1936.1) pp.31-32
<Z21-598>
- 82 「東台より」(『図書館雑誌』30-2 1936.2) p.51 <Z21-130-TO#>
- 83 「図書館の文化的使命」(『栃木県教育会図書館報』1-1 1936.2) pp.2-3⁶⁾
- 84 「新会員を迎へて」(図書館講習所同窓会『会報』2 1936.3) pp.1-2
<Z21-1851>
- 85 「東台より」(『図書館雑誌』30-3 1936.3) p.72 <Z21-130-TO#>
- 86 「新校舎成るに際して」(文部省図書館講習所学友会『学友会雑誌』6
1936.3) pp.1-3 <雑14-96>
- 87 「東台より」(『図書館雑誌』30-4 1936.4) p.95 <Z21-130-TO#>
- 88 「四たび図書館記念日を迎へて」(『図書館雑誌』30-4 1936.4) pp.75-76
<Z21-130-TO#>
- 89 「東台より」(『図書館雑誌』30-5 1936.5) p.119 <Z21-130-TO#>
- 90 「最近読書界の趨勢」(『学燈』40-6 1936.6) pp.2-6 <Z21-176>
- 91 「近代図書館の特異性」(『富山県中央図書館報』26 附録 1936.6) 10p
- 92 「東台より」(『図書館雑誌』30-6 1936.6) p.152 <Z21-130-TO#>
- 93 「図書館運動の新精神」(『文献報国』2-1 1936.7) pp.6-14 <Z21-B73>
- 94 「東台より」(『図書館雑誌』30-8 1936.8) p.233 <Z21-130-TO#>
- 95 「東台より」(『図書館雑誌』30-9 1936.9) p.267 <Z21-130-TO#>
- 96 「東台より」(『図書館雑誌』30-10 1936.10) p.286 <Z21-130-TO#>
- 97 「東台より」(『図書館雑誌』30-11 1936.11) p.309 <Z21-130-TO#>
- 98 「最近の読書傾向を語る」(『図書館雑誌』30-12 1936.12) pp.315-317
<Z21-130-TO#>
- 99 「東台より」(『図書館雑誌』30-12 1936.12) p.336 <Z21-130-TO#>
- 100 「東台より」(『図書館雑誌』31-1 1937.1) p.26 <Z21-130-TO#>
- 101 「東台より」(『図書館雑誌』31-2 1937.2) pp.62-63 <Z21-130-TO#>
- 102 「序」(大佐三四五『洋書目録法の理論と実際』日本図書館協会 1937.3)
頁付無し2p <014.3-O767y>
- 103 「東台より」(『図書館雑誌』31-3 1937.3) p.82 <Z21-130-TO#>
- 104 「図書館事業の再検討」(『文部時報』579 1937.3) pp.8-13 <Z7-367>
- 105 「司書検定試験の実施に当りて」(図書館講習所同窓会『会報』3 1937.4)
pp.1-2 <Z21-1851>

- 106 「図書館記念日を迎へて」(『図書館雑誌』31-4 1937.4) pp.89-90
 <Z21-130-TO#>
- 107 「国定教科書の改訂に際して」(文部省図書館講習所学友会『学友会雑誌』7
 1937.4) pp.1-2 <雑14-96>
- 108 「東台より」(『図書館雑誌』31-5 1937.5) p.146 <Z21-130-TO#>
- 109 「東台より」(『図書館雑誌』31-6 1937.6) p.179 <Z21-130-TO#>
- 110 「東台より」(『図書館雑誌』31-7 1937.7) p.210 <Z21-130-TO#>
- 111 「東台より」(『図書館雑誌』31-9 1937.9) p.295 <Z21-130-TO#>
- 112 「序」(林靖一『図書保管法 毀損・亡失篇』大阪屋号書店 1937.11)
 頁付無し1p <014.6-H48ウ>
- 113 「東台より」(『図書館雑誌』31-11 1937.11) p.349 <Z21-130-TO#>
- 114 「東台より」(『図書館雑誌』31-12 1937.12) p.369 <Z21-130-TO#>
- 115 「熱河北支旅行漫談」(『朝鮮之図書館』6-2 1937.12) pp.5-12
 <Z21-457>
- 116 「東台より」(『図書館雑誌』32-1 1938.1) p.21 <Z21-130-TO#>
- 117 「東台より」(『図書館雑誌』32-2 1938.2) p.53 <Z21-130-TO#>
- 118 「東台より」(『図書館雑誌』32-3 1938.3) p.80 <Z21-130-TO#>
- 119 「対支文化工作としての図書館」(図書館講習所同窓会『会報』4 1938.4)
 pp.1-3 <Z21-1851>
- 120 「戦時体制下に記念日を迎ふ」(『図書館雑誌』32-4 1938.4) pp.87-88
 <Z21-130-TO#>
- 121 「時局と図書館」(文部省図書館講習所学友会『学友会雑誌』8 1938.4)
 pp.1-3 <雑14-96>
- 122 「東台より」(『図書館雑誌』32-5 1938.5) p.132 <Z21-130-TO#>
- 123 「日本の図書館」(『文藝春秋』16-7 1938.5) pp.27-28 <YA-101>
- 124 「挨拶」(『日本図書館協会講演集』5 1938.6) pp.1-9 <14.5-388>
- 125 「東台より」(『図書館雑誌』32-6 1938.6) p.158 <Z21-130-TO#>
- 126 「戦時に於ける国民読書の問題」(『文部時報』624 1938.7) pp.111-115
 <Z7-367>
- 127 「東台より」(『図書館雑誌』32-8 1938.8) p.260 <Z21-130-TO#>
- 128 「時局と図書館」(『神奈川県図書館月報』55 1938.9) pp.1-3 <雑14-58>
- 129 「東台より」(『図書館雑誌』32-9 1938.9) p.284 <Z21-130-TO#>
- 130 「東台より」(『図書館雑誌』32-10 1938.10) p.307 <Z21-130-TO#>
- 131 「時局の新段階に対する図書館の使命」(『新潟県中央図書館報』16
 1938.11) pp.1-4⁷⁾
- 132 「東台より」(『図書館雑誌』32-11 1938.11) p.329 <Z21-130-TO#>

- 133 「東台より」(『**図書館雑誌**』32-12 1938.12) p.347 <Z21-130-TO#>
- 134 「博物館と図書館の提携」(『**博物館研究**』11-12 1938.12) p.77-78 (祝辞の一節) <Z21-52>
- 135 「東台より」(『**図書館雑誌**』33-1 1939.1) p.16 <Z21-130-TO#>
- 136 「戦時下の図書館を語る」(『**書窓**』7-1 1939.2) pp.31-37 <Z21-163>
- 137 「東台より」(『**図書館雑誌**』33-2 1939.2) p.43 <Z21-130-TO#>
- 138 「創刊に際して」(『**中央図書館長協会誌**』1 1939.2)⁸⁾
- 139 「時局下に於ける学校図書館の使命」(『**千葉県図書館情報**』67 1939.3) pp.5-6 <Z21-561>
- 140 「序」(田中敬『**和漢書目録法**』日本図書館協会 1939.3) pp.1-2 <014.3-Ta745w>
- 141 「東台より」(『**図書館雑誌**』33-3 1939.3) p.69 <Z21-130-TO#>
- 142 「新卒業生を送る」(文部省図書館講習所『**学友会雑誌**』9 1939.4) pp.1-3
- 143 「戦争と文化」(図書館講習所同窓会『**会報**』5 1939.4) pp.1-2 <Z21-1851>
- 144 「図書館記念日を迎へて」(『**図書館雑誌**』33-4 1939.4) pp.75-76 <Z21-130-TO#>
- 145 「時局と読書界の傾向」(『**図書館雑誌**』33-5 1939.5) pp.99-102 <Z21-130-TO#>
- 146 「時局と読書界の傾向」(『**ラヂオ講演・講座**』71 1939.5.5)⁹⁾
- 147 「『乃木将軍』を讀みて」(『**青年**』24-6 1939.6) pp.52-53 <Z081.8-Se1>
- 148 「東亜新建設と教育」上(『**茨城教育**』658 1939.7) pp.8-17
- 149 「東亜新建設と教育」下(『**茨城教育**』659 1939.8) pp.2-11
- 150 「挨拶」(『**日本図書館協会講演集**』6 1939.10) pp.1-4 <特252-895>
- 151 「過去八年を顧みて」(『**図書館雑誌**』33-11 1939.11) p.284 <Z21-130-TO#>
- 152 「我国現下の出版概況と図書選択問題」(石川県中央図書館編『**第六回北信五県図書館大会報告**』石川県図書館協会 1940.2) pp.115-136 <010.6-I76ウ>
- 153 「新卒業生を送る」(文部省図書館講習所学友会『**学友会雑誌**』10 1940.4) pp.1-3 <雑14-96>
- 154 「帝国図書館と私」(『**書齋**』4-4 1940.4) pp.2-6 <雑14-101>
- 155 「創立第二十周年を迎へて」(図書館講習所同窓会『**会報**』6 1940.5) pp.1-3 <Z21-1851>
- 156 「帝国図書館と私」(三省堂編『**書齋と読書**』三省堂 1941.10) pp.151-156 前掲154を収録 <019-Sh96ウ>

- 157 「戦時下の図書館」(『文化日本』5-11 1941.11) pp.22-27 <雑56-109>
 158 「大東亜戦争達成のため」(図書館講習所同窓会『会報』8 1942.5) pp.1-2
 <Z21-1851>
 159 「打ちてしまむ」(図書館講習所同窓会『会報』9 1943.5) pp.1-2
 <Z21-1851>
 160 「聖徳の御一端を仰ぎ奉りて」(『文献報国』10-1 1944.1) pp.2-5
 <Z21-B73>

注

- 1) 教育ジャーナリズム史研究会編『教育関係雑誌目次集成 第4期第15巻』(日本図書センター 1993) p.393<F1-146>
- 2) 教育ジャーナリズム史研究会編『教育関係雑誌目次集成 第4期第26巻』(日本図書センター 1994) p.19<F1-146>
- 3) 教育ジャーナリズム史研究会編『教育関係雑誌目次集成 第3期第23巻』(日本図書センター 1991) p.36<F1-146>
- 4) 天野敬太郎「[[トショカン] 学文献目録 昭和8年分」(『[[トショカン] 研究』7-3 1934.7) p.342
 <Z21-129-TO#>
- 5) 同上。
- 6) 天野敬太郎「[[トショカン] 学文献目録 昭和11年分」(『[[トショカン] 研究』10-1 1937.1) p.84
 <Z21-129-TO#>
- 7) 天野敬太郎「[[トショカン] 学文献目録 昭和12・13年分」(『[[トショカン] 研究』12-1 1939.1)
 p.60<Z21-129-TO#>
- 8) 「紹介 中央図書館長協会誌 創刊号」(『[[トショカン] 研究』12-2 1939.4) pp.204-5
 <Z21-129-TO#>
- 9) 吉田裕監『放送関係雑誌目次総覧』(2) (大空社 1992)<UC1-E2>

(すずき ひろむね 専門資料部参考課)